

2020年度 埼玉県バスケットボール協会U12部会 第5回部会議事録

【日 時】 2021年2月6日(土) 17時30分～19時30分

【場 所】 スポーツ総合センター201会議室

【出欠名簿】 役員総数17名+県協会事務局長 出席17名 欠席1名

有賀 千歳	○	篠田 好恵	○	小山 高広	○	外尾 直己	○	北原 信介	○
大柴 幸一	○	鈴木 康司	○	竹田 真太郎	○	波多野 隆史	○	栄田 真志	○
藤井 博美	○	岩男 光子	○	岩本 健司	○	矢嶋 吉雄	○	星野 延之	○
小泉 登	○	矢島 伸彰	○	青砥 修二	×				

本日の会議は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言下での開催となったため、通常より時間を短縮し会議形式も部会長の提案に対して一つずつ審議していく形で進行された。

【報告・提案事項】

1. 部会長報告及び提案

(1) 緊急事態宣言延長(3月7日まで)に伴う対応について提案

① U11大会の取り扱い

U11大会(支部開催)はそのまま計画をスライドさせて、今年度に限り名称を「U12 春季・夏季大会」として4月から6月上旬に実施できないか。スポーツ少年団大会との開催時期重複については別途調整。

② U12 冬季大会の取り扱い

上記①の時期スライドが可能となった前提で、3月下旬に規模を大幅に縮小した冬季大会を実施してはどうか。大会形式については各支部の実情に応じた形で良いものとする。

【審議】①②について

- ・年度を跨ぐ事業になると収支報告(財務面)での手続きが煩雑となり、2021年度の大会実施計画も練り直す必要性が発生する。各支部においても既に中止の方向性を検討しており、参加費の返金などについても準備中であることから、U11大会は県協会U12部会の事業としては「中止」としてほしい。
- ・冬季大会においては既に「中止」決定済みであり、3月下旬という時期からも会場の確保は困難であり開催は現実的では無い。
- ・緊急事態宣言が解除になった後には、各支部(各市町村単位)において冬季大会及び新人戦に準じたものを、出来る範囲内にて実施検討することは妨げない。
- ・U11大会で各種費用に充当予定であった「県統一Tシャツ購入還元金」については、既に各支部に配布済みではあるが、一旦県協会U12部会の口座へ返金して分別管理することにする。但し、各支部において2020年度中に有効に活用する使い道がある場合には、その使用を妨げることはしない。

【承認】

③ 全国大会について

現在JBAにおいて全国大会の開催可否について最終決定待ちであるが、実施が決定された場合の埼玉県からの推薦可否及びその方法について予め決定しておきたい。なお、関東圏内の状況としては、東京都は今年度全ての大会を中止していることから代表チームは推薦できない。神奈川、千葉、栃木において

は全国大会の予選大会を実施できていないので推薦はできない。群馬県は関東大会推薦予定チームから上位のチームを推薦する。茨城県は11月に予選大会を実施済みなので推薦可能。山梨県は予選大会が実施可能であったことから推薦をする。(1都7県のうち4都県が推薦見送り決定済み)

【審議】

・埼玉県からの代表チーム派遣推薦の可否については、「派遣推薦する」とこととする。

【承認】

・その推薦方法については、関東大会出場予定チームの中で出場資格のあるチームから推薦する。推薦チーム決定にあたっては、①関東大会推薦上位チームをそのまま推薦する方法と、②出場資格のあるチーム同士での「決定戦」を実施して成績上位を推薦する方法のどちらかを選択する。なお②の「決定戦」の実施に際しては緊急事態宣言が解除になった後に実施することが望ましいが、全国大会の参加申込み締切期限に応じて、宣言発令中での開催もやむを得ないものとする。またこの「決定戦」は県協会U12部会が主管する「公式戦」の扱いとしない。この推薦方法の最終決定(①または②の選択)はU12部会長の判断に一任する。

【承認】

(2) 関東大会関連の報告

① 関東大会収支決算について

- ・具体的な収支決算については現在集計中
- ・大会プログラム、大会記念品(ジャンパー、マスク)の取り扱いについて

② 第43回関東大会について

期日:2022年3月5日(土)~6日(日)の2日間開催
場所:神奈川県 小田原アリーナ(男子)、南足柄体育センター(女子)

③ 第44回関東大会(群馬)について

期日:第43回神奈川大会と同様の時期を想定して準備中

(3) 2021年度からのU12部会組織の一部変更について提案

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた対応が求められており、U12部会においても組織変更が必要であることから以下の通り提案する。

【審議】

① スポーツ少年団との連携強化

スポーツ少年団本部役員である尾崎豊氏に打診。副部会長ポストとして招聘予定で、ご本人にも事前に打診した結果、了承を得られている。尾崎氏は旧ミニバス連盟会長職を歴任された人物であるが、ご本人の意向もあり副部会長職をお受けして頂ける見通し。

【承認】

② 新型コロナウイルス感染症対策チームの創設

JBAからの活動指針にもあるように、大会なども含めたバスケットボール活動には感染予防対策責任者の設置が必要となることから、「保健・救護担当」を新たな役職として設置する。人選はこれまで旧ミニ連からU12部会の活動を支えていただいた田村則夫氏を招聘予定で、ご本人も事前に打診した結果、了承を得られている。

【承認】

③ 上記に伴う部会役員数の調整

上記①及び②の役職増加に伴い、部会役員数を定数の17名に収めるため、以下の役職を統合する。同時に、支部担当も含めた全ての役職において新たな人選を検討し、変更となる場合は次回部会までに新候補者を決定しておくこととする。但し、現担当者の再任を妨げるものではない。また県協会の役職(代議員)は原則として2021年度も継続する。

- ・リーグ戦担当は競技担当へ集約
- ・TO担当は審判担当へ集約
- ・MC担当は競技担当へ集約

→ 審議結果、TO担当など役割の整理にもう少し時間がかかるものもあり、それぞれの担当において調整を要することから、本件は次回部会までの継続審議とする。

【継続審議】

(4) U12 カテゴリー一部会総会について

現在の新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、一カ所に大人数が集まる会議体の開催は不可能であると考えられ、オンライン開催などの代替案を検討したい。

【審議】

・県全体でZOOMなどを利用した会議の開催は人数面で困難である。従って、県全体で同時に実施することは見送り、各支部において各支部の実情に応じた方式(オンライン、各支部の市区町村単位など)にて開催する方向で検討する。なお総会に使用する資料などについては県下統一のものを使用し、そこに各支部にて追加資料を加えることは問題ない。実施時期については4月下旬から5月上旬までが望ましい。

【承認】

(5) リーグ戦構想について

竹田リーグ戦担当より2021年度からのリーグ戦導入について説明。

【審議】

・2021年度から実施する大会(リーグ戦)は以下の通りとする。リーグ戦の実施方法についてはJBA推奨のリーグ戦方式(6チームによる一次リーグ、二次リーグ)を取り入れることで年間試合数10試合の消化をクリアするが、具体的な実施方式においては各支部の実情に応じて県下統一方式で無くても良いとする。
・日程案は現時点で想定できる日程案であり、具体的な日程及び競技方法は引き続き検討を継続する。

① 埼玉県U12 バスケットボール秋季リーグ支部大会

日程案:2021年7月3日(土)~10月10日(日)

※但し熱中症予防の観点から8月中の実施は見送る。

② 埼玉県U12 バスケットボール秋季リーグ決勝大会

※この大会の結果により、関東大会及び全国大会の推薦チームを決定する。

③ 埼玉県U12 バスケットボール冬季リーグ大会

日程案:選手権大会…2022年1月9日(日)~1月23日(日)

交流大会…2021年12月4日(土)~2022年1月23日(日)

※交流大会への参加チームが多いことから日程を前倒しにして年内からリーグ戦を開始する。

④ 埼玉県U11 新人リーグ支部大会

日程案:2022年1月29日(土)~3月13日(日)

【承認】

(6) その他連絡事項

① 外尾副部長より

2021年度の事業計画(案)について説明。次回部会にて審議上程し決裁を仰ぐ予定。

② 矢嶋育成担当より

2021年3月のDC交流会の実施計画について説明

2021年度からのDC活動の事業計画、選抜方針(トライアウト)などについて方針説明

③ 有賀部長より

・部会役員間でのメール及びLINEなどSNSを活用した情報交換について、その内容に関して再徹底。

・DC関東大会の実施計画について

・2021年度からの大会実施にあたりJBAから発信されているルールの定着について

登録人数8人ルール、マンツーマンコミッショナーの配置など

加えて、各市町村レベルでは交流大会のなどで一般ルールを積極的に導入し、実態と感想を蓄積しておいてほしい。将来的にはU12カテゴリーにも導入される一般ルールへの対応を検証したい。

・県U12カテゴリーHPに設置されている「お問い合わせメール」の見直しについて。2021年4月より運用を一旦中止する。

以上

文責 外尾 直己

※次回の部会開催予定日

2021年3月6日(土) 第6回部会 於:埼玉県スポーツ総合センター201会議室